

活気あふれるふるさと祭での募集活動



募集広報する広報官



来場者と交流するはまにゃん

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井一海尉）は、10月25日（日）、神奈川県愛甲郡愛川町で実施された「第31回愛川町ふるさと祭り」において募集広報活動を行った。

このイベントは、愛川町からの要望により今年から初参加したもので、新町発足60周年記念行事ということもあり、来場者数は約2万5千人に上り、厚木募集案内所のブースも活気あふれる賑わいを見せた。年配の来場者からは「自衛隊がいるから安心して暮らせる」といった国防意識あふれる感想が聞かれ、さらに高校生の保護者からは、「息子に自衛隊に対して興味をもってもらうために来ました」と声を掛けられた。

厚木募集案内所は、「新町発足60周年記念行事に募集広報活動を行えたことは光栄であるとともに、今後も、担当市町村のイベントに積極的に参加して募集基盤の拡充に繋げていきたい」としている。

初めての江田島 ～海自幹部候補生学校等研修～



艦上で説明を受ける入校予定者

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井一海尉）は、10月28日から29日の間、広島県江田島市周辺で行われた海上自衛隊幹部候補生学校入校予定者9名を引率し、海上自衛隊幹部候補生学校研修を行った。

本研修は毎年、幹部候補生学校入校予定者に対して、入校前に海上自衛隊の知識を得て少しでも不安をなくすため行っているもので、江田島地区の幹部候補生学校と呉地区の護衛艦、潜水艦教育訓練隊で行われた。参加者は現在入校している先輩から話を聞き、「自分もやっていけそうな気がしてきました」と今まで以上に自信に満ち溢れた表情となっていた。また、実際の艦艇を見て「ますます艦艇勤務を希望したくなりました」、「潜水艦希望なので潜水艦の教育訓練施設を研修できるとも勉強になりました」などの意見や、「同期として勤務する仲間と今日ここで初めて出会えたことは何物にも代えがたい」との声も聞かれ、様々な面で充実した研修となった。

厚木募集案内所は、「入校予定者に深く自衛隊を知ってもらうため可能な限りの支援を実施し、不安なく入隊してもらえよう尽力していく」としている。

厚木募集案内所募集相談員、2年連続横須賀地方総監感謝状受賞



被贈呈者の紹介を受ける三沢氏（一番左）

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井一海尉）は、10月30日（金）、横須賀地方総監部戸台分庁舎で行われた厚木募集案内所募集相談員（三沢氏）の横須賀地方総監感謝状贈呈式に同席した。

本贈呈は、三沢氏が海上自衛隊のために長年にわたって行ってきた、海上自衛隊募集における貢献が評価されたものである。厚木募集案内所募集相談員の横須賀地方総監感謝状受賞は、昨年の黒川氏に引き続き2年連続となった。

記念式典では総監による感謝状の贈呈が行われ、その後、庭園で記念祝賀会が行われた。横須賀音楽隊の生演奏と整備された庭園での祝賀会に被贈呈者からは、「素晴らしい環境でお祝いをしてもらいとても感動しました」との感想が聞かれた。

厚木募集案内所は、「熱心な協力者に対する募集活動を活性化させることにより、神奈川地本としての目標達成に向け邁進していくとともに、自衛隊の活動基盤の拡充に努めて行く」としている。